

裁判員裁判の実施状況

平成21年5月21日のスタートから、4年が経った『裁判員制度』。

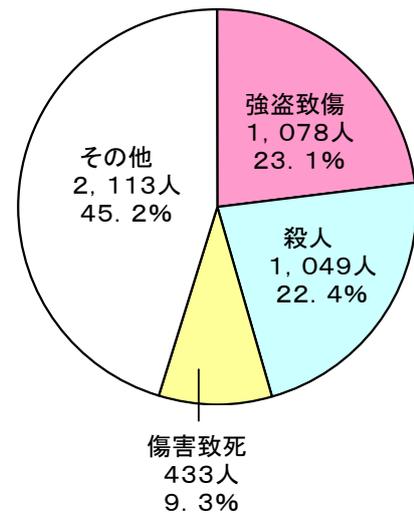
平成24年12月までに4,673人の被告人に判決が言い渡され、26,959人の方が裁判員を経験されました。

今回は、これまでの裁判員裁判の実施状況や裁判員経験者の声を、統計データや裁判員等経験者に対するアンケート結果などからお知らせいたします。

どんな事件で裁判員裁判が行われたの？



平成24年12月までに、強盗致傷事件(1,078人, 23.1%), 殺人事件(1,049人, 22.4%), 傷害致死事件(433人, 9.3%)などの事件で裁判員裁判が行われました。



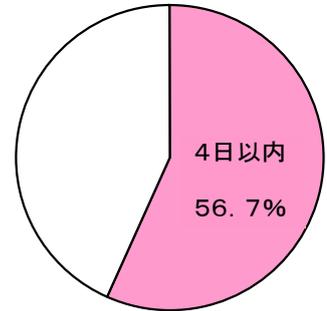
どれくらい的人数が選ばれたの？

平成24年12月までに選任された裁判員の数
は26,959人, 補充裁判員の数
は9,307人
でした。



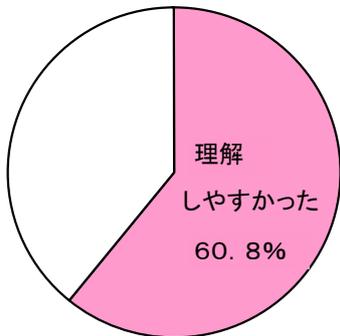
何日くらい参加するの？

平成24年12月までに判決が言い渡された
裁判員裁判の対象となった事件のうち、
56.7%の事件が4日以内で終了しました。



審理は難しくないの？

審理の内容については、60.8%の裁判員が
「理解しやすかった」と回答しています。



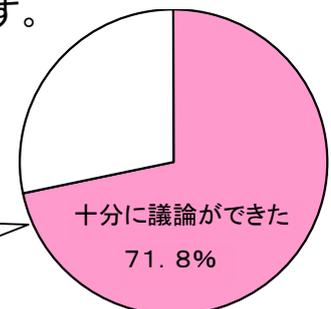
【裁判員経験者の声】
何も知らない私たちに、とても理解できるように
親切な内容でした。

評議で議論できるかなあ？

評議については、71.8%の裁判員が
「十分に議論ができた」と回答しています。



【裁判員経験者の声】
評議の進め方、意見の聞き出し方がよく、
話しやすい雰囲気を作ってください、話し
下手の私でも話すことができました。

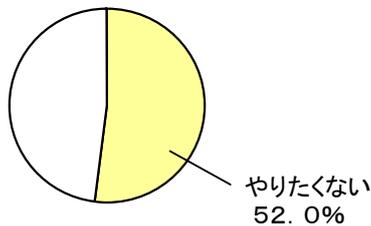


参加した感想は？

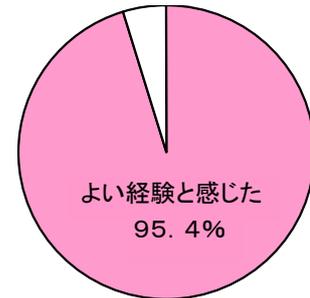
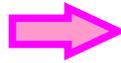


裁判員に選ばれる前は、「あまりやりたくなかった」又は「やりたくなかった」と回答された方が合計52.0%に上っていましたが、裁判に参加した後は、合計95.4%の方が「非常によい経験と感じた」又は「よい経験と感じた」と回答しており、裁判員としての職務に従事して、充実感をもっていただけたことがうかがえます。

裁判員に選ばれる前



裁判員を経験して…



【裁判員経験者からのメッセージ】

とても責任のあることでしたが、とてもいい経験になったと思います。今後、誰か同じように候補者で選ばれた(不安だ、等)と聞いたら、「きっといい経験になるよ」と背中を押して伝えられると感じました。

裁判員制度に関する広報媒体の紹介 ～裁判員制度をよりくわしくお知りになりたい方へ～

▼ウェブサイト

- 裁判員制度ウェブサイト

<http://www.saibanin.courts.go.jp/>

裁判員裁判実施状況の検証報告書などにより、裁判員制度の実施状況等を説明しているほか、以下のパンフレットや広報用映画などを掲載しています。

▼パンフレット

- 裁判員選任手続パンフレット

裁判員制度(特に、裁判員選任手続)の概略について簡単に説明しています(全6ページ程度)。

- よくわかる! 裁判員制度Q&A

Q&A形式で、漫画を使いながら、裁判員制度についてわかりやすく説明しています(全63ページ程度)。

- 裁判員制度ナビゲーション

裁判員制度について、図表等の資料を使いながら、くわしく説明しています(全86ページ程度)。

※ パンフレットは、全国の地方裁判所で無料配布しています。ご覧になりたい方は最寄りの地方裁判所総務課にお問い合わせください。